

平成 28 年 6 月 10 日（金）

スマートコミュニティ Japan 2016 スマートファクトリー Japan 2016

6月15日（水）～17日（金）東京ビッグサイト 東ホール

水素社会実現、木材の有効活用、植物工場など

スマートコミュニティを構築する最新製品が一堂に集結！

初開催「先進工場」を目指すスマートファクトリーにも注目！

日刊工業新聞社は、6月15日（水）～17日（金）の3日間、東京ビッグサイトにおいて“次世代エネルギーと新しいまちづくり”をテーマに「スマートコミュニティ Japan2016」開催します。構成展として「スマートコミュニティ展」「バイオマスエキスポ」「植物工場・スマートアグリ展」「Cloud Community」に加えて、「水素社会実現ソリューション展」「グリーンビルド展」、そして、先進工場の実現を目指す「スマートファクトリー Japan2016」を初開催いたします。

会場では、最新のエネルギーマネジメントシステム（EMS）、次世代自動車、水素エネルギー、バイオマス産業、植物工場・次世代型農業、木材活用、クラウド利用に関わる296社・団体が参加し、最新の製品・技術を展示します。さらには、効率化と持続可能性を両立したスマートファクトリーの普及を図るべく、次世代の生産・搬送設備、防災技術を一堂に紹介します。

併催事業として、国内外より関係者が一堂に集う「スマートコミュニティサミット 2016」（主催：NEDO／JSCA）、小泉進次郎衆議院議員がパネリストとして参加する「2020 年に向けた農林水産業と地方創生フォーラム」（6/15）、新たな工業材料として注目が注がれる「セルロースナノファイバー」紹介ゾーン（3日間）など、大型のシンポジウムや併催企画も連日開催いたします。

つきましては、リリースをご覧の上、ぜひ貴社媒体にてご紹介いただけると幸いです。

【本件に関するお問い合わせ先】

※プレス受付：東2ホール入口「主催者事務局」
プレスルームには、無線 LAN のご用意がございます。

公式 Web サイトはこちら↓
<http://biz.nikkan.co.jp/eve/smart/>

＜展示会事務局＞
日刊工業新聞社 業務局イベント事業部
担当：改発、野口、林
TEL：03-5644-7221 FAX：03-5641-8321
※6/13～17 は、東京ビッグサイトの主催者事務局
TEL：03-5530-1182
E-mail：j-event@media.nikkan.co.jp

開催概要

- 開催日時： 6月15日（水）～17日（金）10：00～17：00 ※無料（入場登録制）
■会場： 東京ビッグサイト 東2・3ホール
■主催： 日刊工業新聞社
■共催（スマートコミュニティ Japan）：
国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）／
スマートコミュニティ・アライアンス（JSCA）
■開催規模： 合計 296 社・団体 723 小間（前回：276 社・団体 635 小間 主催者ゾーン含む）

《見どころ》

トヨタ自動車株式会社 【新型プリウス PHV】

世界初のソーラー充電システムを採用した、プラグインハイブリッド車（PHV）「プリウス PHV」の全面改良モデルの日本仕様車を出展。新型プリウス PHV は日本では 2016 年秋の発売予定。日本仕様はルーフに搭載した太陽光発電パネルで発電する電気を駆動用バッテリーに充電するシステムのほか、急速充電機能も備える。



展示会では実験キットや燃料電池車（FCV）「MIRAI（ミライ）」の模型を使って燃料電池が発電する仕組みを体験できる実験教室を開催。走行車両から得られる「ビッグデータ」を活用した現行サービスや今後の可能性も紹介する。

岩谷産業株式会社

【燃料電池車用高圧水素ガスディスペンサー】

- ・ 82 MPa の高圧充填に対応
- ・ スマートでコンパクトなボディーに大型カウンターを装備
- ・ オンサイト・オフサイト型の双方に対応
- ・ -40℃ プレクールに対応
- ・ 最新の国際標準充填プロトコルに対応
- ・ 既存の POS システムに接続可能



【水素ステーション用マイクロチャンネル熱交換器】

圧縮機、ディスペンサーなどの熱交換器を、エッチング平板と拡散接合構造により従来比 1/50 の小型化を実現。主要部材質は、耐水素性に優れた SUS316L(Ni 当量材、高圧ガス保安法適合材)を使用。高圧ガス保安法 特定設備検査規則適合品。

日本ガイシ株式会社 【NAS 電池（ナトリウム硫黄電池）】

独自の高度なセラミック技術により、大容量電力貯蔵を世界で初めて実用化した NAS 電池。大容量、高エネルギー密度、長寿命を特長とし、長時間・高出力の電力供給が可能。電力需要の少ない夜間に充電し、昼間のピーク時に放電することで最大電力使用量を削減でき、停電時の非常用電源や瞬時電圧低下への対策としても有用。不安定な風力発電や太陽光発電を NAS 電池に充電してから放電することで出力を安定化できる。



リコージャパン株式会社

【電力販売、E V充電器トータルサポート、太陽光発電 O&M サービス 等】

基盤事業である画像領域や IT インフラ領域をベースに、スマート&エネルギーの新規領域まで価値提供範囲を広げ、世の中の役に立つ新しい価値を生み出し、提供しつづけることで、人々の生活の質の向上と持続可能な社会づくりに積極的に貢献。スマート社会に役立つ新しい商品・サービスを紹介。



株式会社神戸製鋼所

【蒸気熱源マイクロバイナリ 小型蒸気発電機スチームスター】

神戸製鋼所の提案するバイオマス発電システムは、これまで培ってきたスクリュコンプレッサの技術を結集し開発した世界最高水準の発電効率を備えた『M S E G (スクリュ式小型蒸気発電機)』と、世界初の半密閉スクリュタービン方式の高効率・小型バイナリー発電システム『マイクロバイナリー』を組み合わせた高効率小規模バイオマス発電システム。発電出力数百～410kWと小規模でありながら、中・大型規模相当の発電効率を実現。



古河電池株式会社 【非常用マグネシウム空気電池】

東日本大震災の被災地(福島県いわき市)に立地する企業である古河電池(株)は、震災時に得た「何が本当に必要だったのか?」の経験を生かし、避難所などに設置して、簡単に多数の携帯機器へ電力を供給できる電源を凸版印刷と開発。非常時に水をいれるだけで、多くの携帯機器に電力を供給および充電することが可能。使い捨て電池として使用後の廃棄が容易となるよう、環境に配慮した紙製容器を使用。



◇最新の出展者一覧はこちら⇒ <http://biz.nikkan.co.jp/eve/smart/list.html>

◇新製品検索はこちら⇒ <https://www.event-expo.jp/smart2016/jp/>

併催企画 (抜粋)

水素パビリオン

「水素社会実現」をテーマに新規に立ち上げた展示会の軸となる考え方を出展者やメインプレーヤーなどからのパネルや製品などを紹介。①水素社会実現のイメージを伝え、②現在の取り組みと課題を知り、③実現に向けた可能性を探る、といったストーリー性のあるパネル展示を予定。また、燃料電池車などの展示なども予定。

セルロースナノファイバー紹介ゾーン

国産材の有効活用をテーマにした構成展示会『グリーンビルド展』内特別企画。『木材チップから工業材料を作る』とされる「セルロースナノファイバー」は、資源を持たないと言われる我が国が寄せる期待の高さから大変注目が集まっている。今回は特別講演を併催しながら、話題のセルロースナノファイバーとは何かを知らしめ、またその生成技術を持つ企業による実演などを交え紹介する。

サミット・シンポジウム（抜粋）

◆スマートコミュニティサミット 2016

【日 時】 6月15日（水）10：30～15：00／16日（木）10：00～16：00

【会 場】 会議棟1階・レセプションホールA

【主 催】 国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）
スマートコミュニティ・アライアンス（JSCA）

【出演者】 ・東京電機大学 工学部 教授 加藤 政一氏（モデレーター）
・日本エネルギー経済研究所 化石エネルギー・電力ユニット担任補佐
電力・スマートコミュニティーサブユニット 電力グループ
電力グループマネージャー 総括研究主幹 小笠原 潤一氏
・米国電力中央研究所（EPRI）情報・通信・サイバーセキュリティ（ICCS）
担当ディレクター Matt Wakefield氏 他

◆2020年に向けた農林水産業と地方創生フォーラム ～ライブ・ドリアード2016 NEW EARTH GENERATION～

【日 時】 6月15日（水）13：15～18：00

【会 場】 東3ホール内 メインステージ 【主 催】 創造再生研究所

◇13：15～14：30

パネルディスカッション 2020年に向けた都市における木材利用の可能性

【出演者】 ・川崎市長 福田 紀彦氏
・林野庁 次長 沖 修司氏
・日本経済研究所 専務理事 鍋山 徹氏
・日本プロジェクト産業協議会 専務理事 丸川 裕之氏（モデレーター）

◇14：40～15：40

パネルディスカッション 農林水産業における人工知能（AI）利活用の可能性について

【出演者】 ・衆議院議員 小泉 進次郎氏
・東京大学大学院 工学系研究科 特任准教授 松尾 豊氏
・農業生産法人GRA 代表 岩佐 大輝氏
・ベジタリア 代表取締役社長 小池 聡氏

◇15：50～16：50

パネルディスカッション ICTで拓く地域資源を活用した地方創生のヒント

【出演者】 ・農林水産副大臣 齊藤 健氏
・東京都市大学 特別教授 涌井 史郎氏
・日本オラクル 代表取締役社長 杉原 博茂氏
・農林水産省 農村振興局長 末松 広行氏（モデレーター）

◆スマートファクトリーJapan2016 併催事業 IoTを活用したモノづくり産業の今後の展望

【日 時】 6月16日（木）13：30～15：00

【会 場】 ワークショップ会場B 【主 催】 モノづくり日本会議

【出演者】 ・日本アイビー・エム株式会社 技術理事 自動車産業 CTO 北山 浩透氏
・日本アイビー・エム株式会社 グローバル・ビジネス・サービス事業
インダストリアル・サービス事業部 パートナー 安藤 充氏